



Analytics & Cognitive AI Insights & Engagement

AI 導入サービス
サービス案内

February 2021

AI時代のトップランナーに

日本企業を取り巻く環境と課題

日本企業を取り巻く環境は過去に例を見ないほど複雑になっています。情報発信の大衆化（SNSを活用した情報発信）や、IoTの浸透等による情報量の爆発的な増大、国内の労働人口の減少、成熟市場における消費者ニーズの多様化等がその一例です。これらの複雑化、多様化する社会において、企業は膨大な情報を取捨選択し、潜在的なニーズをスピーディに読み解き、顧客要望の一步先を見据える動きが求められています。それらを具現化する手段の一つとして、AIが様々なビジネスにおいて活用されています。AIが本格的に普及し様々な業務で適用されている昨今、業界におけるトップランナーの地位を確立するためにAIを活用した企業経営は必要不可欠になっています。

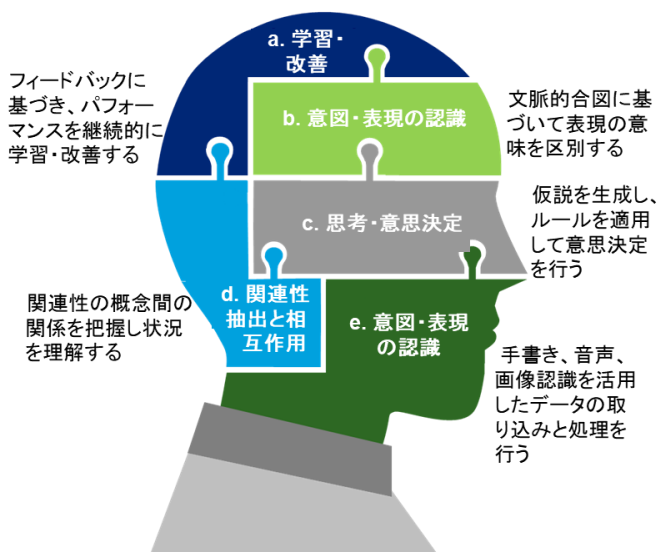
AIの概要と潮流

デロイトでは、システムが学習機能を持ち、人がより高度な作業に注力できるようサポートするものをAIと定義しています。近年、企業は限られたリソースでの生産性向上および高付加価値業務へのシフトが求められており、AIとの協業は、戦略的なビジネス改革の推進に大きく貢献することが期待されます。現在AIは本格的な普及期に差し掛かってきており、単純な導入自体が優位性に繋がる時代は終わりをつけ、AIの能力を最大限に活用し、企業の潜在能力を引き出していくことが、競争優位性を確保するために重要になってきます。

DeloitteのAIフレームワーク

デロイトではAIの研究者を揃え、高度な専門性に基づきリサーチとアドバイスが可能です。

様々な研究者が定義しているAI技術をデロイトでは5つの領域に分解し、それぞれの領域における技術が、将来どのようなイノベーションを起こし、ビジネスにどんなインパクトを与えるのか分析し、各企業が講じるべき戦略立案をお客様と一緒に実施します。



基礎機能	a	b	c	d	e
1. 機械学習	■				
2. 確率的推論	■		■		
3. ルールベースエンジン	■		■		
4. 自然言語処理		■		■	
5. セマンティックコンピューティング/オントロジー		■			
6. 手書き文字認識					■
7. 画像認識					■
8. テキスト分析エンジン		■			
9. 情報検索					■
10. 音声認識				■	■
11. 自然言語生成				■	
12. 仮意思決定支援			■	■	
13. テキスト含意認識		■		■	
14. 強化学習	■		■		
15. 拡張現実 / 仮想現実				■	
16. 音声合成				■	■

デロイトのAI導入アプローチ

導入効果を最大化するためには、既存ITの枠組みに捉われない発想力や技術力が重要なポイントになります。

デロイトではAIの導入を「戦略策定」「システム化構想策定」「実証実験」「実行計画」「実装」の5つのフェーズでアプローチします。戦略的な経営視点による課題解決からスタートし、実装フェーズに入る前に実証実験による効果検証を行う事でビジネス目的の確実な達成を支援します。

①業界知見×AI知見

業界に関する専門家と、人工知能に関する研究者、データサイエンティストなどの専門家が多数在籍しており、業務と技術を組み合わせた助言が可能

②豊富な実績

世界中のデロイトメンバーファームにおいて豊富な実績・導入方法論を有しており、最新の技術、活用方法に基づくコンサルティングサービスの提供が可能

多数のナレッジを蓄積した実証実験環境を構築しており、お客様の要望に対してクイックに検証・評価することが可能

④中立性

特定のベンダに依存しない中立的な立場であることから、お客様にとって最適なサービス・製品の検討を行うことが可能

デロイトの優位性

③PoC環境の提供



サービス	サービス概要
AI Labサービス	✓ クライアントの課題に立脚したAI施策を1日間の集中ワークショップ形式で検討します
AIビジネス創出 (Ideation) サービス	✓ 経営課題を特定し、AIを活用したビジネス変革や業務効率化の検討を行います
AI戦略策定サービス	✓ デジタル化への取り組み状況を確認し、成熟度診断を行います ✓ 成熟度を踏まえたAI導入のロードマップを策定します
システム化構想策定サービス	✓ AI導入に関するハイレベル要件を確認し、システム全体のアーキテクチャを定義します
AI PoC(実証実験/効果検証) サービス	✓ PoC環境にて実証実験を行い、導入施策の効果検証を行います
製品/ベンダー選定サービス	✓ 詳細要件を確認し、最適な製品と構築ベンダーの選定を行います
実行計画策定サービス	✓ 実装フェーズに向けたアプローチ、スケジュール、開発体制等の実行計画を策定します
導入サービス	✓ AIの導入を行います
PMOサービス	✓ PMOとして多角的なアドバイスを行いながら導入フェーズの推進を支援します

Deloitte.

デロイト トーマツ

デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社

Analytics & Cognitive ユニット

〒100-8361 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビルディング

Tel 03-5220-8600 Fax 03-5220-8601

www.deloitte.com/jp/dtc

デロイト トーマツ グループは、日本におけるデロイト アジア パシフィック リミテッドおよびデロイト ネットワークのメンバーであるデロイト トーマツ 合同会社ならびにそのグループ法人（有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャル アドバイザリー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士 法人、DT 弁護士 法人およびデロイト トーマツ コーポレート リソリューション 合同会社を含む）の総称です。デロイト トーマツ グループは、日本で最大級のビジネス プロフェッショナル グループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスク アドバイザリー、コンサルティング、ファイナンシャル アドバイザリー、税務、法務等を提供しています。また、国内約 30 都市以上に 1 万名を超える専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループ Web サイト（www.deloitte.com/jp）をご覧ください。

Deloitte（デロイト）とは、デロイト トウシュート マツ リミテッド（“DTTL”）、そのグローバル ネットワーク 組織を構成するメンバー フォームおよびそれらの関係法人のひとつまたは複数を含みます。DTTL（または“Deloitte Global”）ならびに各メンバー フォームおよびそれらの関係法人はそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL はクライアントへのサービス提供を行いません。詳細は www.deloitte.com/jp/about をご覧ください。

デロイト アジア パシフィック リミテッドは DTTL のメンバー フォームであり、保証 有限責任会社です。デロイト アジア パシフィック リミテッドのメンバーおよびそれらの関係法人は、それぞれ法的に独立した別個の組織体であり、アジア パシフィック における 100 を超える都市（オークランド、バンコク、北京、ハノイ、香港、ジャカルタ、クアラルンプール、マニラ、メルボルン、大阪、ソウル、上海、シンガポール、シドニー、台北、東京を含む）にてサービスを提供しています。

Deloitte（デロイト）は、監査・保証業務、コンサルティング、ファイナンシャル アドバイザリー、リスク アドバイザリー、税務およびこれらに関連するプロフェッショナル サービスの分野で世界最大級の規模を有し、150 を超える国・地域にわたるメンバー フォームや関係法人のグローバル ネットワーク（総称して“デロイト ネットワーク”）を通じ Fortune Global 500® の 8 割の企業に対してサービスを提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイト の約 312,000 名の専門家については、（www.deloitte.com）をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、その性質上、特定の個人や事業体に具体的に適用される個別の事情に対応するものではありません。また、本資料の作成または発行後に、関連する制度その他の適用の前提となる状況について、変動を生じる可能性もあります。個別の事案に適用するためには、当該時点で有効とされる内容により結論等を異にする可能性があることをご留意いただき、本資料の記載のみに依拠して意思決定・行動をされることなく、適用に関する具体的な事案をもとに適切な専門家にご相談ください。

Member of

Deloitte Touche Tohmatsu Limited

© 2021. For information, contact Deloitte Tohmatsu Consulting LLC.



IS 669126 / ISO 27001